

公益財団法人愛知県文化振興事業団

平成30年度事業計画

## I 平成 30 年度事業方針

当事業団の設立目的である、個性豊かな地域文化の振興を図り世界に開かれた魅力ある愛知づくりに寄与するため、各種の文化事業を実施します。また、愛知芸術文化センター（以下「センター」という。）の指定管理者として、センター全体の施設管理や、愛知県芸術劇場の運営等を行います。

運営にあたっては、常にお客様・ご利用者の目線に立ち、安全かつ快適な環境づくりとサービスの向上に努めます。自主事業の展開にあたっては、平成 28 年度に策定した愛知県芸術劇場中長期計画に基づき、ホールの特性を活かし、創造性・発信性に満ちた多彩な舞台芸術公演を創出するとともに、舞台芸術を担う人材の養成や、次代を担う子どもたちに劇場の楽しさに触れてもらう普及啓発に取り組みます。ホール等の改修休館期間についても、開館している施設をできるだけ活用するとともに、市町村劇場との連携公演や地域の商業施設・観光施設と連携した事業を展開し、地域文化の振興を図ります。

### <改修休館期間>

大ホール・リハーサル室	平成 30 年 4 月 1 日(日)	～	平成 31 年 4 月 22 日(月)
コンサートホール	平成 29 年 8 月 1 日(火)	～	平成 30 年 11 月 25 日(日)
アートスペースA～H	平成 29 年 11 月 28 日(火)	～	平成 30 年 7 月 22 日(日)
アートスペースX	平成 30 年 4 月 1 日(日)	～	平成 31 年 4 月 22 日(月)

## II 公益目的事業

芸術文化の振興を図り、心豊かな県民生活及び活力ある地域社会の実現に寄与する場と機会を提供する事業として、愛知県芸術劇場の管理運営や、舞台芸術公演・人材養成・普及啓発活動を展開します。また、センター及び劇場の広報やマーケティング活動、催事室（アートスペース）・アートプラザの管理運営及び愛知県美術館を含むセンター全体の施設管理を行います。

### 1 芸術劇場の管理運営

愛知県芸術劇場各ホール、各リハーサル室の利用許可や利用打ち合わせ、技術面・安全面でのサポートなど、公演当日まできめ細やかなサービスを行い、県民の皆様が多彩で質の高い舞台芸術公演を鑑賞する場や創造活動をする場を提供します。

また、その運営にあたっては、観客及び劇場利用者の方々へのホスピタリティ向上に努めます。

なお、現在実施しているセンターの改修工事に際しては、劇場利用者に対する説明を丁寧に行っていくとともに、劇場を運営している指定管理者の視点から、改修工事への助言・提案等を行っていきます。

### <愛知県芸術劇場>

大ホール (2,500 席)
コンサートホール (1,800 席)
小ホール (330 席 (最大))
大リハーサル室
中リハーサル室

## 2 自主事業の企画制作

愛知県芸術劇場の各ホールの特性を活かし、多彩で質の高い舞台芸術公演を県民に提供します。平成 29 年度に引き続き、夏季や秋季に事業を集中的に開催する「ファミリー・プログラム」「愛知芸文フェス」及び、小ホールにおいて先駆的・実験的な作品を通年で上演する「ミニセレ」を実施し、過去 4 年間で培ってきた自主事業の基本的方向の維持・定着を図ります。

また、舞台芸術に関わる人材の養成や舞台芸術への関心を高めるための普及啓発にも引き続き力を入れ、芸術文化のすそ野の拡大を図ります。

改修工事に伴うホール休館期間についても、開館している施設をできるだけ活用するとともに、他劇場・音楽堂等と連携した事業を展開します。

### 1 公演事業

各ホールにおいて夏季及び秋季にそれぞれ集中開催する「ファミリー・プログラム」「愛知芸文フェス」と、小ホールにおいて開催する「ミニセレ」によりラインナップを構成します。音楽、舞踊、演劇を軸に、領域にとらわれないボーダレスな作品にも取り組んでいきます。

#### (1) ファミリー・プログラム



夏休みに開催する、家族のためのフェスティバルです。舞台芸術の持つ様々な魅力を、子どもから大人まで世代を越えて楽しめるプログラムを実施し、劇場全体を楽しくにぎやかな場所にします。大ホールの改修休館期間についても、他劇場と連携して公演を開催します。

事業名	開催日（公演数）	会場
	事業概要	
<b>「小さな島とエヴァ」</b> 出演：テラッピン・パペットシアター	8月4日（土） 5日（日） （4公演）	小ホール
	オーストラリアからやってきた、アニメ、パペットなどが融合した不思議な朗読劇を上演します。	
<b>シアター・サーカス「マシーン・ド・シルク」</b> （こまき市民文化財団と共催） 出演：マシーン・ド・シルク	8月5日（日） （1公演）	小牧市市民会館
	サーカスのメッカ、カナダで注目を浴びている、サーカス、テクノロジー、演劇のコラボレーション・パフォーマンス「マシーン・ド・シルク」の公演を行います。	
<b>日生劇場ファミリーフェスティバル 2018</b> <b>物語付きクラシックコンサート「アラジンと魔法のランプ」</b> （かすがい市民文化財団、ニッセイ文化振興財団と共催） 監修：上岡敏之 演出・構成：栗國淳	8月25日（土） （2公演）	春日井市民会館
	日生劇場が制作する音楽劇で、物語の主人公と一緒にオーケストラなどの生演奏を体感できる公演を行います。	

事業名	開催日（公演数）	会場
	事業概要	
げきじょうたんけんツアー	8月1日(水) (5回(予定))	小ホール
	小学校低学年を対象に、小ホールの裏側をめぐるツアーを行います。	
キッズワークショップ	8月 (回数未定)	アールスペース (予定)
	小学校高学年を対象に、ダンス、演劇の2つのテーマでワークショップを行います。	
5事業7公演		

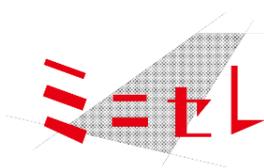


## (2)愛知芸文フェス

愛知芸術文化センターが開館した10月30日前後を祝祭期間とし、海外アーティストの作品も含め、質の高い舞台芸術公演等を集中的に上演します。

事業名	開催日（公演数）	会場
	事業概要	
イスラエル・ガルバン「黄金時代」 出演：イスラエル・ガルバン（ダンス）、 アルフレド・ラゴス（ギター）、 ダビ・ラゴス（歌）	11月2日(金) 3日(土・祝) (2公演)	名古屋市芸術創造センター
	フラメンコの革命児イスラエル・ガルバンの代表作「黄金時代」を愛知初上演します。	
ヌトミック 新作公演ツアー ／ 東京塩麴 単独ライブ 作・演出：額田大志	11月2日(金) 3日(土・祝) 4日(日) (4公演)	小ホール
	「それからの街」で第16回AAF戯曲賞を受賞した額田大志が率いる劇団「ヌトミック」及びバンド「東京塩麴」の公演を行います。	
栄北連携事業 出演：イスラエル・ガルバン、ほか	11月2日(金) ～4日(日)	オアシス21ほか
	愛知県芸術劇場が位置する栄北一帯でフェスティバルを開催し、テレビ塔周辺、オアシス21で様々なワークショップやイベントを開催します。	
オペラ「バステアンとバステエンヌ」 指揮：角田鋼亮 演出：太田麻衣子 出演：伊藤晴（ソプラノ）、中井亮一（テノール） 田中大揮（バス・バリトン）、ほか 管弦楽：愛知室内オーケストラ	11月16日(金) 17日(土) (3公演)	小ホール
	モーツァルト最初期に作られた上演機会の少ないオペラを、小ホールの空間ならではの独創的な演出で上演します。	

事業名	開催日（公演数）	会場
	事業概要	
愛知県立芸術大学管弦楽団 第29回定期演奏会 指揮：尾高忠明 管弦楽：愛知県立芸術大学管弦楽団	11月30日（金） （1公演）	コンサートホール
	全国的にも数少ない公立の音楽大学のオーケストラによる定期演奏会を開催します。	
第17回AAF戯曲賞受賞記念公演「シティⅢ」 作：カゲヤマ気象台	12月1日（土） 2日（日） （2公演）	小ホール
	第17回AAF戯曲賞大賞受賞作品「シティⅢ」を愛知県芸術劇場プロデュースで制作・上演します。	
Opto「optofile_touch」 出演：渡辺レイ、小尻健太、湯浅永麻、ほか 振付：クリスタル・パイト、小尻健太、ほか	12月15日（土） 16日（日） （2公演）	小ホール
	3名の日本人ダンサーによって立ち上げられたダンスプロジェクト「Opto」の愛知初公演を行います。	
クリスマスはオルガンだ！2018	12月21日（金） 22日（土） （2公演）	コンサートホール
	恒例のクリスマス・オルガンコンサート。愛知県芸術劇場オルガニストを選任し、お披露目公演を行います。	
8事業 16公演		



### （3）ミニセレ —Mini Theater Selection—

現代音楽、コンテンポラリーダンス、演劇など、様々な領域の同時代の作品を上演します。小ホールの特徴を活かして先駆的・実験的な作品を上演することで、新しい芸術や新しい劇場ファン層をさらに広げます。

事業名	開催日（公演数）	会場
	事業概要	
アンサンブル・ゾネ「緑のテーブル 2017」 振付：岡登志子 監修：大野慶人 出演：大野慶人、岡登志子、伊藤愛、ほか	4月7日（土） 8日（日） （2公演）	小ホール
	ドイツ表現主義の振付家クルト・ヨースが1932年に発表した歴史的名作を現代に蘇らせるプロジェクトを上演します。	

事業名	開催日（公演数）	会場
	事業概要	
<b>島地保武×環 ROY「ありか」</b> 出演：島地保武（ダンス）、環 ROY（ラップ）	6月23日（土） 24日（日） （2公演）	小ホール
	平成28年に愛知県芸術劇場プロデュースで制作し、平成29年に県内外5箇所10公演を行った作品の凱旋公演を行います。	
<b>地点「忘れる日本人」</b> 作：松原俊太郎 演出：三浦基 出演：地点	7月13日（金） 14日（土） 15日（日） （3公演）	小ホール
	第15回AAF戯曲賞受賞作「みちゆき」でデビューを飾った作家・松原俊太郎と劇団「地点」のタッグで新作を上演します。	
<b>ダンス・セレクション</b> 出演：柳本雅寛、小暮香帆、オトリヨセ企画、ほか	10月6日（土） 8日（月・祝） （2公演）	小ホール
	独自の作風を持つ今もっとも旬なダンサー・振付家たちの小作品を2日間にわたり一挙上演します。	
<b>【再掲】ヌトミック 新作公演ツアー</b> <b>／ 東京塩麹 単独ライブ</b> 作・演出：額田大志	11月2日（金） 3日（土・祝） 4日（日） （4公演）	小ホール
<b>【再掲】第17回AAF戯曲賞受賞記念公演</b> <b>「シティⅢ」</b> 作：カゲヤマ気象台	12月1日（土） 2日（日） （2公演）	小ホール
<b>【再掲】Opto「optofile_touch」</b> 出演：渡辺レイ、小尻健太、湯浅永麻、ほか 振付：クリスタル・パイト、小尻健太、ほか	12月15日（土） 16日（日） （2公演）	小ホール
<b>OrganWorks「聖獣～live with a sun～」</b> 振付・演出：平原慎太郎 出演：平原慎太郎、ほか	1月12日（土） 13日（日） （2公演）	小ホール
	2016年トヨタコレオグラフィーアワード受賞作品として創作され高い評価を得たダンス作品の再演を行います。	
<b>サウンドパフォーマンス・プラットフォーム2019</b> 出演：未定（公募出演者を含む）	2月9日（土） 11日（月・祝） （2公演）	小ホール
	前衛的な音楽作品や、台詞・身体表現を伴う作品など、新たな音のパフォーマンスを一挙に紹介します。	

事業名	開催日（公演数）	会場
	事業概要	
音から作る映画のパフォーマンス上映 「サロメの娘／アケースモニウム」 映像・演出：七里圭	3月9日(土) 10日(日) (2公演)	小ホール
	ライブパフォーマンスと映画制作を往還しながら作品を発表するプロジェクト「音から作る映画のパフォーマンス上映」の愛知初公演を行います。	
10 事業 23 公演（うち再掲 3 事業 8 公演）		

#### (4) その他の公演

愛知県芸術劇場ならではのオルガンコンサートやダンス・コンサート公演等をリニューアルオープンしたコンサートホールで行います。

事業名	開催日（公演数）	会場
	事業概要	
バレンタイン・オルガンコンサート ～ダニエル・ザレツキー 出演：ダニエル・ザレツキー（オルガン）	2月8日(金) (1公演)	コンサートホール
	ロシア名誉アーティストの称号を持つオルガニストの初来日公演を行います。	
NHK 交響楽団定期演奏会（愛知芸術劇場シリーズ） 指揮：パーヴォ・ヤルヴィ 管弦楽：NHK 交響楽団	2月24日(日) (1公演)	コンサートホール
	日本を代表するオーケストラである NHK 交響楽団の愛知県芸術劇場シリーズ公演を実施します。	
声明公演 「四箇法要—花びらは散っても花は散らない」 出演：声明の会・千年の聲【天台声明：七聲会 真言声明：迦陵頻伽声明研究会】	3月2日(土) (1公演)	コンサートホール
	日本音楽の源流の一つであり、キリスト教のグレゴリオ聖歌と並ぶ宗教音楽である「声明」の公演を行います。現代声明作品を含め東日本大震災の鎮魂を込めて作られたプログラムを上演します。	
ダンス・コンサート「Stars」 出演：エルヴェ・モロー（ダンス）、 ジョユルジュ・ヴィラドムス（ピアノ）、 三浦文彰（ヴァイオリン）、ほか	3月17日(日) (1公演)	コンサートホール
	平成 28 年に開催して大好評を得た「月夜に煌めくエトワール」を皮切りに続くダンス・コンサート企画第 3 弾を上演します。	
4 事業 4 公演		

## 2 人材養成事業

若手芸術家に活動発表の場を提供するほか、地域の劇場や大学等と連携して、インターンシップから専門職員のスキルアップまで様々なプログラムを実施し、舞台芸術を担う人材を養成します。また、新たにアーティスト人材養成のための講座やワークショップを系統立てて実施します。

事業名	開催日	会場
	事業概要	
第18回AAF戯曲賞募集・選考・公開審査会	作品募集 4月～7月(予定) 公開審査会 12月中旬(予定)	小ホール
	「上演」をキーワードにした戯曲賞の募集・選考・審査を行います。	
【再掲】ダンス・セレクション 出演：柳本雅寛、小暮香帆、オトリヨセ企画、ほか	10月6日(土) 8日(月・祝) (2公演)	小ホール
【再掲】サウンドパフォーマンス・プラット フォーム2019 出演：未定(公募出演者を含む)	2月9日(土) 11日(月・祝) (2公演)	小ホール
舞台芸術人材養成ラボ2018-2019 ①実践実習プログラム ②職場体験プログラム ③技能習熟プログラム ④創造制作プログラム ⑤普及啓発プログラム	6月～3月(随時)	小ホールほか
アーティスト人材養成事業 ①合唱団養成プログラム ②オルガニスト養成プログラム ③振付家・ダンサー養成プログラム ④ワークショップリーダー養成プログラム	8月～3月(随時)	小ホールほか
5事業4公演(うち再掲2事業4公演)		

## 3 普及啓発事業

次代を担う子どもたちに舞台芸術の魅力や劇場の楽しさに触れてもらう取り組みとして、学校単位で子どもたちを招待する学校公演等を他劇場との連携で実施します。また、普及啓発事業を系統立てて整理し、劇場に来づらい方々に対する取り組み等も実施します。

事業名	開催日(公演数)	会場
	事業概要	
劇場と子ども7万人プロジェクト 舞台芸術鑑賞教室『寿歌』(小中学生学校招待公演) 作：北村想 演出：宮城聡 出演：奥野晃士、春日井一平、たきいみき	6月13日(水) ～15日(金) 21日(木) 22日(金) (5公演)	パティオ池鯉鮒 (6月13日～15日) 小牧市市民会館 (6月21日、22日)
	平成29年度に愛知県芸術劇場と静岡県舞台芸術センターが共同制作した現代演劇『寿歌』の学校招待公演を行います。	

事業名	開催日（公演数）	会場
	事業概要	
劇場と子ども7万人プロジェクト 舞台芸術鑑賞教室『ありか』（中学生学校招待公演） 出演：島地保武（ダンス）、環 ROY（ラップ）	6月26日（火） ～29日（金） （5公演）	小ホール
	平成28年に愛知県芸術劇場が制作し、平成29年に県内外5箇所で開催を行った作品の学校招待公演を行います。	
普及啓発事業 ①乳幼児と保護者のためのプログラム ②入門者のためのプログラム ③より深く楽しみたいファンを増やすためのプログラム ④障害者及び劇場に来づらい人のためのプログラム ⑤在住外国人のためのプログラム	通年実施	小ホールほか
	これまで公演事業に付随して単発的に行ってきた普及教育事業を整理し、複数のプログラムを系統立てて継続的に開催します。	
3事業 10公演		

### 3 愛知芸術文化センターの管理運営等

センターの指定管理者として、センター及び劇場の広報やマーケティング活動、アートプラザやアートスペースの運営、愛知県美術館を含むセンター全体の施設管理を行うことにより、県民の皆様が楽しく身近に芸術文化に触れ、また発信できる場と機会を提供します。

また、利用者の安全確保を第一に考えた防火・防災体制の強化や、安心して利用していただける施設環境の整備にも努めます。

#### 1 広報・マーケティング

##### (1) 広報

センターが実施する芸術文化事業を中心に、情報誌「AAC」やウェブサイト、SNSなどの各種媒体を通じて、芸術文化に関連する情報を提供します。

##### ○ 情報誌「AAC」の発行

センターが実施する芸術文化事業の紹介や地域の芸術文化に関する情報等を掲載した情報誌を発行し、センターの認知度・理解度の向上を図ります。

配布先：県内外の劇場・ホール、美術館、図書館、その他公共施設、民間商業施設等  
年4回発行（ウェブ版を含む）

##### ○ 情報発信

ウェブサイトをはじめとして、Facebook・TwitterなどのSNS、YouTubeといった各種の媒体や仕組みの特性を生かし、劇場主催公演をはじめとした各イベントの情報を分かりやすくタイムリーに提供します。また、中部芸術文化記者クラブの事務局を担い、県内外の美術館等の情報発信を支援します。

## (2) 販売促進

愛知県芸術劇場主催公演等について、チケットシステムや充実した個人会員制度により、利便性の向上や収益の増加を図ります。

### ○ オンラインチケットシステムの活用推進

オンラインチケットシステムを引き続き活用します。ウェブ予約やコンビニでの支払い・引き取りを可能にすることで、チケット購入者の利便性を向上させます。また、システム化により、票券管理事務の適正化、効率化を進めます。

### ○ 個人会員制度の活用推進

「愛知県芸術劇場メンバーズ」の活用を推進します。先行発売や情報誌「AAC」の送付、最新の公演情報のメール配信等の特典により、会員数の拡大を図ります。

## (3) 調査・研究

劇場利用者を対象とした満足度調査を実施し、ハード・ソフト両面における劇場の使いやすさやニーズを把握し、施設利用サービスのさらなる改善に努めます。また、自主事業の際には来場者アンケートを実施し、事業に対する評価や来場者属性を把握・分析し、自主事業の企画制作に反映させていきます。

## 2 アートプラザの運営

センター地下2階のアートプラザにおいて、県内外の公演や展覧会等の情報を収集し、来館者に提供します。年齢に関わらず気軽に立ち寄っていただけるよう、丁寧なコミュニケーションに努めます。

## 3 アートスペースの運営

センター12階及び地下2階のアートスペースについて、利用許可及び利用当日のサポート等を行います。様々な芸術文化活動の表現・交流の場として快適に利用していただけるよう努めます。

## 4 施設管理・防災

施設の保守・維持管理については、事故の未然防止が最大の安全対策であるという考え方のもと、職員や委託業者による日常点検や各種設備の保守点検を計画的に行います。センター全体の警備や清掃、空調管理など、安全かつ快適な場所を提供するために必要な業務についても、委託業者と連携を密にしながらか適切に実施し、利用者からのご要望にも丁寧に対応します。

防火・防災体制については、消防法をはじめとする関係法令を順守するとともに、引き続き防災プロジェクトチームによる組織横断的な活動を行うなど、職員の災害対応に係る意識、能力の継続的な向上を図ります。

## 5 他団体との連携・交流

### (1) 海外芸術交流事業

「AAPPAC」（アジア太平洋パフォーミングアーツセンター連盟）に引き続き加盟し、海外の劇場関係者との情報交換や人的交流、及びセンターの認知度向上を図ります。

### (2) 地域の公立文化施設とのつながり

全国公立文化施設協会東海北陸支部及び愛知県公立文化施設協議会の事務局となり、地域の公立文化施設職員の知識・技術向上や情報共有を図るため、実務研修等を開催します。こうした人材養成の取り組みを足がかりに、愛知県内の劇場の強いネットワークを活かし、連携公演の実施や人材養成セミナーの開催など、様々な形で劇場間の連携を深めていきます。

## Ⅲ 収益事業

公益事業に資するため、複合施設の特性を活かした収益事業を行います。

### 1 ミュージアムショップ（センター10階）

愛知県美術館の改修工事に伴い、平成30年度は休業します。図録を通信で販売したり、オリジナルグッズを他美術館で販売したりするとともに、改修工事終了後、美術館開館に合わせて営業を再開するための準備を行っていきます。

### 2 アートショップ（センター地下2階）

愛知県美術館の改修工事に伴い、平成30年度は休業します。現ショップスペースの今後の活用について検討を行っていきます。

### 3 プレイガイド

センター地下2階アートプラザ内に設置されているプレイガイドにおいて、愛知県芸術劇場の主催公演をはじめ、近隣の劇場・音楽堂等で行われる各種公演・美術展などのチケット販売を行います。